JSAI Archaeological Informatics

日本情報考古学会会報　No. 22

2007(平成19)年7月

BULLTEIN OF JAPAN SOCIETY FOR ARCHAEOLOGICAL INFORMATION　No.22　Jul. 2007

目　次

日本情報考古学会第24回大会開催の案内..... 1
2007～2009年度役員選挙結果報告..... 3
CAAJapan 招致に向けての動き.....4
「情報考古学」の論文募集..... 4
会費納入のお願い 4
会報への広告掲載について 4
講演論文集バックナンバーのご案内 4

日本情報考古学会第24回大会
慶應義塾大学（三田キャンパス）開催のご案内

日本情報考古学会 第24回大会は、慶應義塾大学（三田キャンパス：東京都港区）で開催いたします。

第24回大会では、新たに特別セッションを設け、特定のテーマに集中した議論を展開していただけるよう準備を進めております。また、“情報考古学”の一般講演につきましても、従来通り、ご発表いただけますよう、よろしくお願いいたします。これまでの大会と同様に、多くの学会員のご発表、ご参加をお待ちしております。

また、昨年度末の総会でお願いをさせていただきましたとおり、正式に今大会より、申し込みいただきましたご講演内容に際して、複数の査読者が報告内容やその他について審査をいたします。成果主義の波が押し寄せる昨今、多くの若手研究者をエンカレッジするためにも、また、研究報告の学術的レベルを考える上でも、重要な一歩と考えております。そのため、会員の方々には、お申し込みに際し、やや煩雑な過程でご申請いただくこととなります。会員の方々、特に若手研究者の研究業績に本学会が資することとなれば幸いに存じます。会員の方々のご理解とご協力をお願いいたします。

―開催日程、概要など―

日時：平成19年9月29日(土)、30日(日)
会場：慶應義塾大学
　　大学院棟1階311教室　(90名前後)
日程：研究発表の申込み締切　　8月10日(金)
　　講演論文集原稿の締切　　9月 7日(金)
大会：9月29日(土)　一般講演、特別講演、懇親会
　　9月30日(日)　一般講演、特別セッション (予定)
第24回大会実行委員長：安藤広道
　　(慶應義塾大学文学部民族学考古学研究室)
　　大会実行事務局：津村宏臣
　　(同志社大学文化情報学部)

―特別セッション―

本大会から、情報考古学の分野における特定のテーマに沿った“特別セッション”の公募を行います。特別セッションでは、例えば、『考古学GISに関するテーマ』『文化財計測に関するテーマ』『バーチャルアーカイブシステムに関するテーマ』『放射性年代測定値の取り扱いと統計処理に関するテーマ』等々、情報学と考古学の融合によって推進されている先鋭的な議題について、オーガナイザーと複数の講演者の報告、およびセッション参加者とのディスカッションによって構成されるセッションです。

お申し込みの期日は、一般研究発表の申し込み締切期日、8月10日といたします。それまでに、お申し込みを希望される方は下記の項目を添えてお申し込みください。なお、応募資格は会員・非会員を問いませんが、オーガナイザーとして会員の方がお一人申し込まれることを条件といたします。

特別セッションへの申し込みをご希望の方は、

・**セッションのテーマ**

例：海外における文化財調査手法の開拓

・**オーガナイザー(複数可)**

例：○山△夫(非会員)・□村◇彦(会員)

・**オーガナイザー所属**

例：(株)JSAI・山川大学

・**オーガナイザー連絡先**

(住所・電話・ファックス・電子メール)

・**セッション講演者（所属）と講演題目**

例：○田△介(川谷大学)

DGPSによる遺跡測量手法と実践例

△山◎之(沼沢大学)

地中レーダー探査による城壁調査

×村◇子(池森大学)

写真測量技術の適用とアーカイブ

□木×子(株・林森建設)

GISによる文化遺産アセスメント

以上4名

・**セッションの目的・要旨(800字程度)**

を **電子メール**、**ファックス**、**郵送**のいずれかで上記の項目を次の申し込み先までお送り下さい。

ー一般研究発表の募集についてー

多くの学会員の研究発表応募をお願いいたします。

なお、お申し込みをいただきました内容につきましては、事務局ならびに大会実行委員会、理事会などを通じ、査読を実施し、採否の結果は、改めてご連絡申し上げます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一般研究発表にお申し込みの方は、次のURLにアクセスの上、申し込み原稿フォーマットを参照して査読用原稿を作成ください。この査読用原稿の送付をもちまして、一般研究発表への申し込みとさせていただきます。また、同封いたしました別紙要項を参照いただいても結構です。

第24回大会での一般講演をご希望の方は、

・**別紙要項に準じて査読用原稿を作成**

・**次のURLのフォーマットで査読用原稿を作成**

のいずれかを、**電子メール**、**ファックス**、**郵送**のいずれかで次の申し込み先までお送り下さい。電子メールをご利用の方は、添付ファイルにて原稿をお送りください。

原稿フォーマットは、

http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/Moushikomi/Moushikomi.html

からダウンロードいただけます。

特別セッション・一般研究発表　申込先：

〒610-0394　京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部　津村研究室内

日本情報考古学会事務局

Tel./Fax.：0774-65-7664

E-mail：htsumura@mail.doshisha.ac.jp

Cc: re-teram@mail.doshisha.ac.jp

(※電子メールをご利用の方は、お手数をおかけいたしますが、Ccアドレスにも同報メールをお送りください。よろしくお願いいたします。)

申込〆切：2007年8月10日(金)

ーセッション・発表についてー

1)発表内容

遺物・遺構形状の計測技術、あるいはそれらのデータの計量分析、理化学的データの収集とその解析手法、考古学的事象をめぐるコンピュータ・シミュレーション、インターネットなど新たな通信基盤を介しての研究者間のデータ共有や共同研究をめぐる技術、多様な考古学的情報に関わる幅広い分野の学際的研究を募ります。

2)発表時間

質疑応答を含んで、発表1件当り30分を予定しています。(発表件数などによって変更することがありますので

ご了承ください。）

3）講演論文集用の原稿提出

講演論文集原稿は、A4版で**8～10枚程度**です。原稿の枚数を厳守の上、偶数ページに収まるよう作成下さい。原稿作成の詳細につきましては、発表申し込みの採否の結果と併せて、申し込みをいただいた方々に改めてご連絡させていただきます。また、

http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/Moushikomi/Moushikomi.html

からダウンロードいただけます。

また、**講演論文集原稿には、必ず600字程度の要旨**をつけて下さい。この要旨は、学会誌である『情報考古学』に大会発表報告として掲載されますので、あらかじめご了承のほどをよろしくお願いいたします。

講演論文集原稿提出先：

〒610-0394　京田辺市多々羅都谷1-3

同志社大学文化情報学部　津村研究室内

日本情報考古学会事務局

Tel./Fax.：0774-65-7664

E-mail：htsumura@mail.doshisha.ac.jp

Cc: re-teram@mail.doshisha.ac.jp

（※電子メールをご利用の方は、お手数をおかけいたしますが、Ccアドレスにも同報メールをお送りください。よろしくお願いいたします。）

原稿提出〆切：2007年9月7日（金）　必着

4）講演論文集の編集について

ご送付いただいた原稿を直接写真製版いたしますので、校正の機会はありません。完全原稿を御提出下さい。なお、提出された予稿の原稿は、原則として返却いたしません。予め各自でコピーを保存して下さい。

5）発表資格

発表者に一人以上の会員が含まれることが応募の条件となります。なお、特別セッションにつきましては、オーガナイザーのお一人に会員が含まれておりましたら、この限りではございません。

6）発表機材

OHPプロジェクタと液晶プロジェクタが利用できます。その他の機材が必要な方は、事務局に御相談ください。

2007～2009年度役員選挙結果

昨年度末実施されました、次期（2007～2009年度）役員の選挙結果に付き、ご報告いたします。会員の皆様のご協力に深謝いたします。

理事　投票数　244票

監事　投票数　84票

総有効投票はがき数　53通

無効投票はがき（白紙）　2通

棄権投票はがき（棄権明記）　1通

選挙の結果を、選挙管理委員会（宇野・佐藤理事）が理事会に報告、得票数と役員数を鑑み、下記の会員が、次期役員として選出され、委嘱状の受理をもって、役員が決定いたしました。

理事

村上征勝　植木武　宇野隆夫　大塚初重　津村宏臣
梅澤重昭　佐藤宏介　新納泉　森郁夫　植村俊亮
八重樫純樹　三辻利一　横見博之　泉拓良　及川昭文

監事

千原國宏

なお、会則に従い、理事の互選により、本会会長に村上征勝氏が選出され、理事会で承認されました。また、従来通り、同志社大学文化情報学部津村研究室が、事務局を担当することが要請され、承認されました。

CAAJapan 招致に向けての動き

昨年度末の会員情報確認、ならびに会員の方々からの要請を受け、CAA 国際会議(Computer Application and Quantitative Methods in Archaeology)の日本での開催に向けた招致運動を、日本情報考古学会を中心に進めることが、理事会で議論され、承認されました。

これまでCAAに参加されてきた会員の方々、ならびに、非会員の方々の情報の集約と招致に向けた具体的なアクションプランの設定のため、準備事務局を日本情報考古学会事務局内に設置することとなりました。また、会長委嘱の委員として、大阪電気通信大学の小沢一雅先生に準備委員会のチェアをお願いし、日本情報考古学会事務局が事務業務をサポートすることとなりました。会員の皆様のご理解をお願いいたしますとともに、CAAJapanの開催にむけて、ご協力をお願いいたしたく存じます。

この運動につきましては、今後、CAAJapan 招致準備委員会からの通信という形で情報を集約・発信してまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

「情報考古学」の論文募集

本学会の研究論文誌「情報考古学」Vol. 13, No. 1 は、第24回大会時に刊行・配布予定です。また、次々回大会時（3月）には、Vol. 13, No. 2 を刊行・配布予定です。多くの会員の方からの投稿をお待ちしております。投稿に関するご連絡および投稿は、下記の植木会誌編集委員会委員長までお願いいたします。

連絡先：

〒101-8433　東京都千代田区一ツ橋２－２－１

共立女子短期大学生活科学科

植木武(会誌編集委員会委員長)

Tel：03-3237-2524　Fax：03-3237-2692

会費納入のお願い

今年度、学会事務局を移転いたしました。会計などの事務処理をよりスムーズに移行することなどを鑑み、本年度より新たに振り込み用の銀行口座を開設いたしました。また、当分の間、従来の郵便口座ならびに銀行口座も利用できる体制を維持いたします。本年度の会費未納入の会員の方につきましては、改めまして、下記口座の方に、会費5000 円の納入をお願い申し上げます。また、領収書につきましては、事務局宛に請求をいただけますと、会費の納入が確認でき次第、折り返しお送りさせていただきます。会員各位におかれましては、学会運営をスムーズに行うため、なにとぞ会費の納入にご協力をお願い致します。また会員数の増加も緊急の課題です。会員数倍増に向けご協力をお願い致します。

会費納入先：

銀行振込（※こちらを優先的にお願いいたします）

振込先 南都銀行 京田辺支店

口座番号 普通 0301986

名称 日本情報考古学会事務局 津村宏臣

郵便振込（従来の振込用紙もご利用いただけます）

口座番号 01040-2-30981

名称 日本情報考古学会事務局

会報への広告掲載について

日本情報考古学会報に、今後も継続的に広告を掲載し、会報の郵送費等に当てることができればと考えております。会員の皆様もお心当たりがございましたら、ご紹介下さい。

演論文集バックナンバーのご案内

日本情報考古学会は、2005 年で 10 周年を迎え、多くの会員の方にご協力をいただき、20 回の大会を開催して参りました。これまでの大会では、一般講

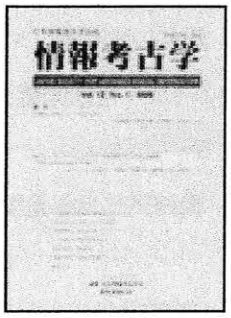
演・特別講演の方々のご報告内容を、発表要旨集という形で大会参加者に配布させていただいて参りました。そうしたなかで、学術界にもおよぶ近年の成果主義の風潮もあり、発表要旨ではなく、学術的査読を行った講演論文集にして広く研究成果を問いたい、という声が寄せられることが多くなりました。

そこで、今後の学会活動をさらに活発に行うため、21回大会から、講演論文集としてリニューアルをいたしました。現在、2006年3月（第21回）大会と、9月（第22回）大会、2007年3月（第23回大会）の講演論文集（Vol.1，Vol.2，Vol.3）が発行されました。次回24回大会では、講演論文集Vol.4を発行予定です。講演論文集は、会誌『情報考古学』と両輪をなし、皆様のご協力で、優れた・新しい研究成果の公開の場として発展させていきたいと考えております。バックナンバーにつきましては、学会事務局で取り扱っており 1500 円にて配布させていただいております。

日本情報考古学会会報　No. 22
発行　日本情報考古学会事務局
2007年7月20日
〒610-0394　京都府京田辺市多々羅都谷1-3
同志社大学文化情報学部　津村研究室内　日本情報考古学会事務局
Tel/Fax　0774-65-7664
E-mail: htsumura@mail.doshisha.ac.jp
http://www.cis.doshisha.ac.jp/htsumura/JSAI/

■ メールマガジン
勉誠出版の最新情報
・勉誠ニュース
・新刊案内
・注目書PickUp
■ 近刊案内
近日刊行予定の書籍
■ 新刊案内
最近刊行された書籍
□ GYROSCOPE
勉誠出版の総合誌「GYROS」！
■ 事・辞典
勉誠出版の事典シリーズ
■ 一般書
人物で読む源氏物語
甦る絵巻・絵本
精神科医からのメッセージ
智慧の海叢書
日本の作家100人
鉄幹晶子全集
図書館情報学のフロンティア
図書館・情報メディア双書
べんせいライブラリー
遊学叢書
ほか
■ 研究書
科学研究費補助金 助成出版など
■ SCIENCE of HUMANITY
『人文学と情報処理』バックナンバーはこちらにございます
■ アジア遊学
バックナンバーの目次情報もございます
■ データベース
弊社刊行の各種データベース
■ 書籍検索
簡単操作の詳細検索で当社の書籍を自在に探せます
■ ショッピングバスケット
お買い物はこちらから

■書籍詳細



情報考古学

情報考古学　第12巻1号

日本情報考古学会　編

定価	4200円(本体4000円)
刊行日	2006年10月
ISBN	4-585-00249-9
サイズ・頁数	A4判 並製・48頁
在庫状況	品薄

1 冊 購入

目次

統計学の手法による古代、中世土器の産地問題に関する研究(第23報)―五所川原窯群産須恵器の伝播
仏坐像の3次元デジタル復元への試み

内容紹介・解説

考古学と情報科学の融合による研究成果
3月・10月の年2回刊行。
今号には「統計学の手法による古代、中世土器の産地問題に関する研究(第23報)」と「仏坐像の3次元デジタル復元への試み」の2本の論文を掲載。

-ページのTOPへ-

※各書籍の定価は本体価格に消費税5%を加算した総額となっております。

会誌のバックナンバーは
勉誠出版でも取り扱っております。

Copyright(c)2002-2005 Bensey Publishing Inc. All Rights Reserved.